



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3023 URL <https://www.rasaco.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青井 邦夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 桜木 和陽 (TEL) 03(3668)8231  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	28,201	6.1	2,958	16.8	3,226	13.5	2,378	14.4
2025年3月期	26,568	△4.8	2,532	1.4	2,842	0.9	2,079	4.1

(注) 包括利益 2026年3月期 2,756百万円(31.6%) 2025年3月期 2,094百万円(△2.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	223.05	—	10.5	9.7	10.5
2025年3月期	189.94	—	9.6	8.6	9.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 263百万円 2025年3月期 254百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	32,952	23,433	71.1	2,223.23
2025年3月期	33,259	21,861	65.7	2,035.54

(参考) 自己資本 2026年3月期 23,433百万円 2025年3月期 21,861百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,136	25	△2,232	5,662
2025年3月期	2,844	140	△1,899	5,732

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00	806	37.9	3.7
2026年3月期	—	36.00	—	44.00	80.00	884	35.9	3.8
2027年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		42.1	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,500	△1.2	500	△46.4	600	△41.0	400	△46.1	37.95
通期	28,500	1.1	2,500	△15.5	2,750	△14.8	2,000	△15.9	189.90

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	11,383,838株	2025年3月期	11,383,838株
② 期末自己株式数	2026年3月期	843,747株	2025年3月期	643,747株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	10,664,514株	2025年3月期	10,946,439株

(注) 役員向け株式交付信託が保有する当社株式が、期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含まれております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	25,347	5.9	2,570	16.7	2,703	18.4	1,982	△23.8
2025年3月期	23,924	28.1	2,202	△2.7	2,282	△4.7	2,603	51.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	184.30		—					
2025年3月期	235.77		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2026年3月期	24,119		18,077	74.9			1,699.89	
2025年3月期	24,455		16,927	69.2			1,562.43	

(参考) 自己資本 2026年3月期 18,077百万円 2025年3月期 16,927百万円

2. 2027年3月期の個別業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	11,000	△4.4	500	△47.4	350	△50.7	32.91	
通期	25,500	0.6	2,400	△11.2	1,700	△14.3	159.98	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(収益認識関係) .....	17
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、高い賃上げ率による雇用・所得環境の改善や、人手不足・半導体需要などを背景とする企業の堅調な設備投資等により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、中東情勢の影響を受けた原油価格の上昇など地政学リスクの高まりから、エネルギー・原材料価格の高騰や物価上昇、為替相場の変動など依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもとで当社グループは、2026年3月期から2028年3月期までの3か年を計画期間とする新中期経営計画「“Step Forward” Rasa 2027～成長のステージへ～」を策定し、前中期経営計画で強化を図ってきた経営基盤のもと、社会インフラを支える付加価値創出企業として、既存事業の安定的成長にとどまらず、新たなステージへの一步を踏み出し、更なる企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の売上高は、主に環境設備関連が増収となったことを受けて282億1百万円となり、前連結会計年度と比べ16億32百万円(6.1%)の増収となりました。

利益につきましては、営業利益は29億58百万円となり、前連結会計年度と比べ4億26百万円(16.8%)の増益となりました。また、経常利益は32億26百万円となり、前連結会計年度と比べ3億84百万円(13.5%)の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は23億78百万円となり、前連結会計年度と比べ2億99百万円(14.4%)の増益となりました。

中期経営計画の初年度(2026年3月期)の経営目標対比では、売上高は計画280億円を2億1百万円上回る282億1百万円となりました。利益につきましては、営業利益が計画25億円を4億58百万円上回る29億58百万円、経常利益が計画27億円を5億26百万円上回る32億26百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が計画20億円を3億78百万円上回る23億78百万円となりました。

初年度の売上高目標は、環境設備関連の大幅な増収もあり達成となりました。また、利益目標においても、産機・建機関連の貢献が大きく、目標を達成することができました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

資源・金属素材関連では、当社取り扱い原料の市場価格下落の影響が続いたものの、取り扱い原料の一部の需要が回復したことから、関連部門の売上高は55億49百万円となり、前連結会計年度と比べ71百万円(1.3%)の増収となりました。また、販売費及び一般管理費が増加したことによりセグメント利益は1億8百万円となり、前連結会計年度と比べ69百万円(△39.2%)の減益となりました。

産機関連では民間向け各種ポンプの販売及び部品・整備需要が好調に推移し、建機関連でも大口案件で海外向けシールド掘進機を販売したものの、全体的には官庁向けで汚泥ポンプの販売が低調に推移し、また、前期に計上した大型案件の反動減により、関連部門の売上高は99億91百万円となり、前連結会計年度と比べ4億29百万円(△4.1%)の減収となりました。一方、セグメント利益については、部品・整備関連が好調に推移したため15億81百万円となり、前連結会計年度と比べ55百万円(3.6%)の増益となりました。

環境設備関連では、官庁向けピストンポンプ本体の販売及び大型整備案件が重なったことに加え、水砕設備の既存能力向上に向けた改良工事が完工したことなどにより、関連部門の売上高は30億87百万円となり、前連結会計年度と比べ12億28百万円(66.1%)の増収となりました。また、部品・整備案件の増加が粗利益の増加に寄与したことから、セグメント利益は7億53百万円となり、前連結会計年度と比べ3億82百万円(103.4%)の増益となりました。

化成品関連では、当社取り扱い原料の一部の添加剤において市況上昇が続き売上増収がみられたほか、自動車関連での需要が回復したため、関連部門の売上高は67億18百万円となり、前連結会計年度と比べ5億52百万円(9.0%)の増収となりました。また、売上増収からセグメント利益は1億27百万円となり、前連結会計年度と比べ0百万円(0.0%)の増益となりました。

プラント・設備工事関連では、前期と比べて大型工事及び定期修繕工事が堅調に推移したことにより、関連部門の売上高は25億98百万円となり、前連結会計年度と比べ1億20百万円(4.9%)の増収となりました。利益面につきましては、受注段階での採算性の検討を徹底するとともに、原価管理が適切に行われた結果、セグメント利益は1億63百万円となり、前連結会計年度と比べ19百万円(13.4%)の増益となりました。

不動産賃貸関連では、賃貸ビルの満室維持とテナント賃料の見直しがあったため、関連部門の売上高は3億82百万円となり、前連結会計年度と比べ4百万円(1.1%)の増収となりました。また、租税公課、設備管理費等が増加したものの、支払手数料、修繕費等が減少したことから、セグメント利益は2億5百万円となり、前連結会計年度と比べ1百万円(0.7%)の増益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は329億52百万円となり、前連結会計年度に比べ3億6百万円の減少となりました。

### (流動資産)

流動資産は189億11百万円となり、前連結会計年度に比べ13億8百万円の減少となりました。

これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産で4億53百万円、商品及び製品で10億93百万円の減少等があったことによるものです。

### (固定資産)

固定資産は140億41百万円となり、前連結会計年度に比べ10億1百万円の増加となりました。

これは主に、投資有価証券で7億57百万円の増加等があった一方で、保険積立金で97百万円の減少等があったことによるものです。

### (流動負債)

流動負債は68億53百万円となり、前連結会計年度に比べ16億65百万円の減少となりました。

これは主に、契約負債で3億57百万円の増加等があった一方で、支払手形及び買掛金で10億52百万円、短期借入金で8億50百万円の減少等があったことによるものです。

### (固定負債)

固定負債は26億66百万円となり、前連結会計年度に比べ2億12百万円の減少となりました。

これは主に、役員株式給付引当金で1億2百万円の増加等があった一方で、長期借入金で3億79百万円の減少等があったことによるものです。

### (純資産)

純資産は234億33百万円となり、前連結会計年度に比べ15億71百万円の増加となりました。

これは主に、自己株式の取得で5億33百万円、剰余金の配当で8億21百万円の減少があった一方で、親会社株主に帰属する当期純利益で23億78百万円を計上したことによる増加等があったことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は56億62百万円となり、前連結会計年度に比べ70百万円減少しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因については、次のとおりです。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は21億36百万円(前連結会計年度は28億44百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益32億82百万円、棚卸資産の減少額10億97百万円等により資金が増加した一方で、仕入債務の減少額14億73百万円等により資金の減少があったことによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は25百万円(前連結会計年度は1億40百万円の収入)となりました。

これは主に、保険積立金の払戻による収入2億60百万円等があった一方で、積立による支出2億22百万円等があったことによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は22億32百万円(前連結会計年度は18億99百万円の支出)となりました。

これは主に、短期借入金の減少額8億50百万円、自己株式の取得による支出5億33百万円、配当金の支払額8億21百万円等があったことによるものです。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、中東情勢の影響や米国の通商政策をめぐる動向等により、経済の先行きは依然として不透明な状況が続くと予想されます。

このような状況の下、資源・金属素材関連及び化成品関連では、国際情勢の不安定化により、当社取り扱い製品の需要及び供給も不透明感を増しております。産機・建機関連では、仕入価格上昇等の懸念はあるものの堅調に推移する見込みです。一方、環境設備関連及びプラント・設備工事関連では、前年の大型案件の獲得による反動が見込まれます。

以上を踏まえ、次期（2027年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高285億円、営業利益25億円、経常利益27億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益20億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。

当社は株主の皆様への長期的な利益還元を重要な経営課題の一つと考え、安定配当を基本方針としつつ、企業体質の強化、今後の事業展開を勘案した上で、2025年5月14日に公表いたしました中期経営計画において、配当性向は40%前後の水準を維持し、総還元性向は50%以上とする方針といたしましたので、当期の配当は中間で36円、期末配当で44円、年間で80円といたしました。

次期の配当につきましては、当期と同様の1株あたり年間配当金は80円とし、中間配当金40円、期末配当金40円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは会計基準について、期間比較可能性等を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応して行く方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,732	5,662
受取手形、売掛金及び契約資産	7,224	6,770
電子記録債権	2,562	2,365
商品及び製品	4,545	3,452
未成工事支出金	49	46
原材料及び貯蔵品	5	5
その他	99	609
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	20,219	18,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,476	4,479
減価償却累計額	△3,049	△3,156
建物及び構築物（純額）	1,426	1,322
機械装置及び運搬具	479	486
減価償却累計額	△447	△456
機械装置及び運搬具（純額）	32	29
土地	6,000	6,000
その他	1,644	1,653
減価償却累計額	△1,547	△1,580
その他（純額）	97	72
有形固定資産合計	7,556	7,425
無形固定資産		
ソフトウェア	54	30
その他	2	2
無形固定資産合計	56	33
投資その他の資産		
投資有価証券	4,218	4,975
退職給付に係る資産	11	10
繰延税金資産	82	-
保険積立金	967	870
その他	153	733
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	5,426	6,582
固定資産合計	13,039	14,041
資産合計	33,259	32,952

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,113	2,061
電子記録債務	1,615	1,148
工事未払金	212	258
短期借入金	1,650	800
1年内返済予定の長期借入金	190	379
未払法人税等	507	544
契約負債	56	413
賞与引当金	417	462
工事損失引当金	27	16
その他	727	768
流動負債合計	8,518	6,853
固定負債		
長期借入金	2,174	1,795
繰延税金負債	336	405
役員株式給付引当金	160	262
その他	207	202
固定負債合計	2,878	2,666
負債合計	11,397	9,519
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金	1,835	1,844
利益剰余金	18,226	19,783
自己株式	△643	△1,016
株主資本合計	21,494	22,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	377	727
繰延ヘッジ損益	△9	17
その他の包括利益累計額合計	367	745
純資産合計	21,861	23,433
負債純資産合計	33,259	32,952

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	26,568	28,201
売上原価	19,715	20,608
売上総利益	6,853	7,592
販売費及び一般管理費	4,321	4,634
営業利益	2,532	2,958
営業外収益		
受取利息及び配当金	39	58
持分法による投資利益	254	263
保険解約益	52	-
その他	46	53
営業外収益合計	393	374
営業外費用		
支払利息	27	37
保険解約損	50	64
その他	5	4
営業外費用合計	83	106
経常利益	2,842	3,226
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	46	56
その他	1	-
特別利益合計	48	57
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	-	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前当期純利益	2,890	3,282
法人税、住民税及び事業税	850	927
法人税等調整額	△39	△23
法人税等合計	811	903
当期純利益	2,079	2,378
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,079	2,378

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,079	2,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	350
繰延ヘッジ損益	△13	27
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△0
その他の包括利益合計	15	377
包括利益	2,094	2,756
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,094	2,756
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,076	1,837	17,835	△651	21,098
当期変動額					
剰余金の配当			△780		△780
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,079		2,079
自己株式の取得				△940	△940
自己株式の処分				37	37
自己株式の消却			△909	909	-
合併による減少		△2	2		-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△2	390	7	395
当期末残高	2,076	1,835	18,226	△643	21,494

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の 包括利益累計額合計	
当期首残高	349	3	352	21,450
当期変動額				
剰余金の配当				△780
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,079
自己株式の取得				△940
自己株式の処分				37
自己株式の消却				-
合併による減少				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	28	△13	15	15
当期変動額合計	28	△13	15	410
当期末残高	377	△9	367	21,861

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,076	1,835	18,226	△643	21,494
当期変動額					
剰余金の配当			△821		△821
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,378		2,378
自己株式の取得				△533	△533
自己株式の処分		9		160	169
自己株式の消却					-
合併による減少					-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	9	1,557	△372	1,193
当期末残高	2,076	1,844	19,783	△1,016	22,688

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	その他の 包括利益累計額合計	
当期首残高	377	△9	367	21,861
当期変動額				
剰余金の配当				△821
親会社株主に帰属する 当期純利益				2,378
自己株式の取得				△533
自己株式の処分				169
自己株式の消却				-
合併による減少				-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	349	27	377	377
当期変動額合計	349	27	377	1,571
当期末残高	727	17	745	23,433

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,890	3,282
減価償却費	251	184
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△17	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84	45
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	19	-
受取利息及び受取配当金	△39	△58
保険解約損益 (△は益)	△2	64
支払利息	27	37
持分法による投資損益 (△は益)	△254	△263
固定資産除売却損益 (△は益)	0	0
投資有価証券売却損益 (△は益)	△46	△56
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	792	650
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△832	1,097
未収入金の増減額 (△は増加)	△2	2
未収消費税等の増減額 (△は増加)	300	△126
仕入債務の増減額 (△は減少)	257	△1,473
未払金の増減額 (△は減少)	6	△0
契約負債の増減額 (△は減少)	△211	357
その他	269	△746
小計	3,494	2,997
利息及び配当金の受取額	51	68
利息の支払額	△28	△37
保険金の受取額	11	0
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△684	△892
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,844	2,136
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△46	△75
有形固定資産の売却による収入	-	1
無形固定資産の取得による支出	△5	△0
投資有価証券の売却による収入	82	66
保険積立金の積立による支出	△246	△222
保険積立金の払戻による収入	357	260
その他	0	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	140	25

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50	△850
長期借入金の返済による支出	△248	△190
自己株式の取得による支出	△940	△533
自己株式の処分による収入	26	169
配当金の支払額	△780	△821
その他	△6	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,899	△2,232
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,085	△70
現金及び現金同等物の期首残高	4,647	5,732
現金及び現金同等物の期末残高	5,732	5,662

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社及び子会社を取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループの製品・サービス別セグメントから構成されており、「資源・金属素材関連」「産機・建機関連」「環境設備関連」「化成品関連」「プラント・設備工事関連」「不動産賃貸関連」の6事業を報告セグメントとしております。

「資源・金属素材関連」

ジルコンサンドを中心とする鉱産物、その他物資等の輸出入及び販売を行っております。

「産機・建機関連」

広範囲の流体に対応できる流送機器等の販売・メンテナンス等やシールド掘進機及び小型削岩機などの各種建設機械の販売・レンタル・メンテナンス等を行っております。

「環境設備関連」

ドイツより高圧ポンプ類を輸入し、下水汚泥・産業廃棄物処理施設向けに販売を行っております。また、当社が独自技術を保有する水砕スラグ製造設備(ラサ・システム)の販売及びこれらの改修・改造を行っております。

「化成品関連」

自動車、建材、電気、電子分野などの幅広い業界に多種多様な合成樹脂・化学製品を販売しております。

「プラント・設備工事関連」

石油精製、石油化学、ガス関連、クリーンルーム関連、各種工事関連、都市部大型空調設備関連等の多種多様な分野のプラント及び関連設備工事に係る設計、施工及びメンテナンス工事を主たる事業としております。

「不動産賃貸関連」

当社グループで保有する不動産を有効活用し、堅実かつ優良なテナントへ賃貸しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産賃貸 関連	
売上高							
日本	5,110	8,677	1,825	5,826	2,389	—	23,829
アジア	349	983	—	244	—	—	1,578
その他	17	759	33	95	—	—	905
顧客との契約から 生じる収益	5,478	10,420	1,858	6,166	2,389	—	26,313
その他の収益	—	—	—	—	—	255	255
外部顧客への売上高	5,478	10,420	1,858	6,166	2,389	255	26,568
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	0	—	—	88	122	212
計	5,478	10,421	1,858	6,166	2,478	378	26,781
セグメント利益	177	1,526	370	127	144	204	2,550
セグメント資産	5,231	3,505	358	1,066	3,827	6,017	20,006
その他の項目							
減価償却費	1	26	0	0	83	54	166
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	38	—	—	28	—	66

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	プラント ・設備 工事関連	不動産賃貸 関連	
売上高							
日本	4,960	8,292	3,087	6,338	2,595	—	25,274
アジア	576	1,257	—	226	—	—	2,060
その他	12	440	—	153	—	—	606
顧客との契約から 生じる収益	5,549	9,990	3,087	6,718	2,595	—	27,941
その他の収益	—	—	—	—	—	259	259
外部顧客への売上高	5,549	9,990	3,087	6,718	2,595	259	28,201
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1	—	—	2	123	127
計	5,549	9,991	3,087	6,718	2,598	382	28,328
セグメント利益	108	1,581	753	127	163	205	2,939
セグメント資産	4,241	3,151	414	1,822	3,629	5,984	19,244
その他の項目							
減価償却費	0	24	0	0	68	54	147
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	—	9	0	—	4	7	22

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	26,781	28,328
セグメント間取引消去	△212	△127
連結財務諸表の売上高	26,568	28,201

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,550	2,939
セグメント間取引消去	0	0
棚卸資産	△18	18
連結財務諸表の営業利益	2,532	2,958

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,006	19,244
セグメント間取引消去	△125	△125
全社資産(注)	13,378	13,834
連結財務諸表の資産合計	33,259	32,952

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金、投資有価証券等であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	166	147	85	36	251	184
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	66	22	54	8	121	30

(注) 調整額は、報告セグメントに含まれない建物やシステム等であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載の通りであります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,035円54銭	2,223円23銭
1株当たり当期純利益金額	189円94銭	223円05銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2. 役員向け株式交付信託が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 265千株、当連結会計年度 371千株)。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 284千株、当連結会計年度 330千株)。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	2,079	2,378
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,079	2,378
普通株式の期中平均株式数(千株)	10,946	10,664

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	21,861	23,433
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	—	—
(うち非支配株主持分)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	21,861	23,433
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	10,740	10,540

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,165	4,395
受取手形	729	209
電子記録債権	2,489	2,365
売掛金	5,328	5,299
契約資産	-	11
商品	4,564	3,452
原材料及び貯蔵品	4	3
前渡金	12	339
その他	93	148
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	17,386	16,224
固定資産		
有形固定資産		
建物	88	81
構築物	6	5
機械及び装置	22	23
車両運搬具	0	0
工具、器具及び備品	49	35
土地	464	464
リース資産	14	9
その他	19	14
有形固定資産合計	666	634
無形固定資産		
ソフトウェア	24	12
その他	2	2
無形固定資産合計	26	15
投資その他の資産		
投資有価証券	1,041	1,528
関係会社株式	4,044	4,044
前払年金費用	11	10
繰延税金資産	82	-
保険積立金	967	870
会員権	13	13
差入保証金	55	621
敷金及び保証金	160	160
その他	4	3
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	6,375	7,244
固定資産合計	7,069	7,894
資産合計	24,455	24,119

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	39	-
電子記録債務	1,615	1,148
買掛金	3,005	2,061
短期借入金	1,350	500
リース債務	5	5
未払金	137	104
未払法人税等	427	505
契約負債	56	413
賞与引当金	373	412
受注損失引当金	29	17
その他	297	568
流動負債合計	7,337	5,737
固定負債		
リース債務	10	5
繰延税金負債	-	16
役員株式給付引当金	160	262
その他	20	20
固定負債合計	190	304
負債合計	7,527	6,041
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,076	2,076
資本剰余金		
資本準備金	1,835	1,835
その他資本剰余金	-	9
資本剰余金合計	1,835	1,844
利益剰余金		
利益準備金	114	114
その他利益剰余金		
別途積立金	8,500	8,500
繰越利益剰余金	4,673	5,834
利益剰余金合計	13,288	14,449
自己株式	△628	△1,001
株主資本合計	16,571	17,369
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	366	704
繰延ヘッジ損益	△9	3
評価・換算差額等合計	356	708
純資産合計	16,927	18,077
負債純資産合計	24,455	24,119

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	23,924	25,347
売上原価	17,555	18,329
売上総利益	6,368	7,017
販売費及び一般管理費	4,166	4,447
営業利益	2,202	2,570
営業外収益		
受取利息及び配当金	52	194
保険解約益	52	-
その他	38	17
営業外収益合計	142	212
営業外費用		
支払利息	6	10
保険解約損	50	64
その他	5	4
営業外費用合計	61	79
経常利益	2,282	2,703
特別利益		
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	46	56
抱合せ株式消滅差益	992	-
保険差益	1	-
特別利益合計	1,041	57
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	-	1
特別損失合計	0	1
税引前当期純利益	3,323	2,759
法人税、住民税及び事業税	747	839
法人税等調整額	△27	△62
法人税等合計	720	776
当期純利益	2,603	1,982